

陸上教材の技術指導を研究しよう！

研究部では、ここ2年間の研究の中で、昨年度後半からは陸上運動で競争・協同に目を向けながら研究・実践を行ってきました。研究を通じて陸上教材でのねらいや見方、視点を少しずつ広げてきました。また『できる、わかるから一步踏み込んで、子どもたちの揺れや葛藤と向き合う』ことを、陸上教材のなかで具体的にはどうやって引き出し、どんな姿で現れてくるのか？またそこへどう切り込み深めていくのか・・・といったことについても、具体的な運動文化を学習して研究や実践づくりに取り組んでいきたいと考えてきました。そこで今年度の研究部テーマは、

**「できる・わかるから一步踏み込んで、子どもたちの揺れや葛藤と向き合う体育実践」
—教材・文化との出会いや対峙で 子どもの声を—**

としました。

このテーマのもとでも、まずは子どもの関係性をつくりかえるための基礎の部分として、技術学習の「うまくする」ということが絶対に必要です。そのため、1回目となる今回の例会では、陸上教材の技術学習や授業づくりではずせないことを具体的に整理しながらみなさんと研究を深めていきたいと思えます。(榊原さんにも登場してもらう予定です) また、研究部員より実践構想を提案し、授業イメージをふくらませながら、技術指導や文化学習につながるヒントなどを得られる例会になればと考えています。ぜひ、ご参加下さい！！

例会内容(予定)

①今年度の研究部テーマと内容について

②陸上教材技術指導の整理

③教材別実践構想(予定)

跳…幅跳び 投…〇〇投げ

走…長距離 or リレー

日時 2017年11月18日(土)

13:00~17:00

場所 大阪保育運動センター

問い合わせは 080-3132-3006(川淵)まで

※参加費無料、どなたでも参加いただけます。

